



暑い、暑い、暑い、日々を耐えようやくしのぎ易くなるかと期待するこの頃です。道路沿いの稲が成長し 稲穂が伸びるにつけ薄い黄緑から濃い緑、そして段々黄色の穂が頭をたれはじめました。田によって成長度の違いが美しいグラデーションに現れているので毎日車でのごきぶり目と心をととも癒してくれます。

しかしこの時期台風が心配です。7号・10号・9号の後 変則な動きで10号が各地に甚大な被害を及ぼし大変な思いをしている最中 又12号が西九州をかすめ又次ぎの台風が発生したとの事、その動きにどうぞこれ以上の被害がでませんようにと祈るばかりです。

9月誕生の方おめでとうございます

| | |
|---------|---------|
| Y 様 28日 | A 様 23日 |
| H 様 13日 | N 様 26日 |
| S 様 14日 | |

新入社員紹介

- S 様 (北海道)
- K 様 (静岡県)
- I 様 (熊本県)



九月 暦・こよみ



九月 長月(ながつき)・菊月(きくづき)・菊咲月(きくさきづき)・紅葉月(もみじ月)・寝覚月(ねざめづき)
 色どる月(いろどるづき)・稲刈月(いねかりづき)・小田刈月(おだかりづき)・紅樹(こうじゅ)
 玄月(げんげつ) 新暦では十月に当たり季語は秋

夜長月の意

《今こむと いひしばかりに長月の 有明けの月を まちいでつるかな》素性法師(そせいほうし)
 この和歌は『古今和歌集』『百人一首』に選ばれていて 恋人を待つ夜の長さを巧みに歌った有名な一首で
 結局 夜が開けてしまっても恋人は来なかったと言う..... くやしい・わびしい 思いが滲み出ていますね
 昔から 読書の秋とか灯火親しむ秋と言い 現在の様にテレビ、パソコン、ゲーム等無かった時代は 涼しくなった
 夕方からの夜長 本を読んでいたのでしょうか。
 そうそう「天高く 馬肥ゆる 秋」とも言い収穫の秋で美味しい食物が沢山店頭で並ぶ季節。食べ過ぎに注意です!

1日 防災の日

1923年大正12年9月1日 午前11時58分 M7.9の地震が発生。京浜地帯が壊滅的被害をうけた。その関東大震災を教訓にもうけられこの日は各地で防災訓練が行われる。

しかし阪神淡路大震災、東日本大震災に襲われ、今年も 熊本・大分地震、イタリアでも地震災害が起き今だ余震がおさまらず自然の計り知れない大きな力に恐怖を感じる。

9日 重陽の節句 『菊の節句』

陰暦の9月9日の節句。陽の数である九が重なることをめでたいとして、「重陽」または「重九」という。

そのころは丁度菊の花の盛りなので 菊の節句 とも言う。

一月七日・三月三日・五月五日・七月七日・と共に五節句の一つである。

丘などの高いところで長寿を祈って菊を浮かべた酒を呑む。(菊酒)温めると良いらしい。

宮中では観菊の宴を催し、菊酒をかわし、詩歌を作る行事が行われるそうです。



コスモス

メキシコ原産キク科の一年草
 秋桜(あきざくら)とも言われる

暦・こよみ

15日 十五夜 旧暦8月15日の夜 秋の最中に当たり〈仲秋の名月〉といわれ、月に芋を供えることから「芋名月」と言う。観月の好季節とされ、里芋・月見団子・くり・枝豆・酒などとススキ・秋草を供え月をめめた。里芋・だんごは月に見立てている。ススキは月を招く目印。本来は収穫祭なので感謝の意味で初物を供える。

「名月や 池をめぐりて 夜もすがら」 松尾芭蕉

◎ 訳 秋の美しい月が池をめぐっている。

その月を眺めあかして夜通し私も池をめぐった。

「つきづきに 月みる月は多けれど 月みる月はこの月の月」

◎ 訳 毎月月は見ているが なんととっても九月のこの十五夜が いちばんである。 詠み人しらす

ゆったりと月をながめて長い夜を過ごす風流人。

今では夜空を見ず ひたすらポケモンを探して

巷をうろうろする若者が多いかな？



16日 神奈川県鎌倉の鶴岡八幡宮で流鏑馬 (やぶさめ) 馬を馳せながら馬上から鏑矢 (かぶらや) で的を射る平安～鎌倉時代に盛んになり武士が腕を競い合った。豊饒を占う儀式として神社や一部地域の行事として行われている。

※ 嘴矢(こうし)=鏑矢(かぶらや) 物事の最初・起こり飛ぶときに高い音を発するので 戦闘開始の合図にこれを射た事から物事の最初の意

鏑(かぶら)これから音が出る



19日 彼岸の入り 22日 秋分の日 25日 彼岸明け 秋分の日を挟んで7日間昼夜の長さがほぼ等しく「暑さ寒さも彼岸まで」と言われ急に涼しくなる事も有る

19日 敬老の日

多年にわたって社会に尽くしてきた方々を敬い 長寿を祝う日。

1966年 従来「老人の日」だった9月15日を名称を変えて祝日とした。

2003年より9月の第3月曜日を「敬老の日」とし 9月15日を老人の日、15日～21日までを「老人週間」にした。



リオデジャネイロ オリンピック こぼれ話



8月号 NO2で紹介した判定について

水泳 → 同タイムのときは 両方メダル獲得と紹介しましたら なんと以下の様に同着メダルが出ました。

| | | |
|------------|--------------------|-------|
| 100m 自由形 | ① シモン・マニュエル (米) | 52秒70 |
| | ① ペニー・オレクシアク (カナダ) | 52秒70 |
| 100m 背泳ぎ | ③ マッセ (カナダ) | 58秒76 |
| | ③ 傳園慧 (中) | 58秒76 |
| 100m バタフライ | ② フェルプス (米) | 51秒14 |
| | ② レクロー (南アフリカ) | 51秒14 |
| | ② チェー (ハンガリー) | 51秒14 |

TOKYO 2020



体操のジャッジについて “不服の申し立てのときお金を払って審議のやりなおしをしてもらう”の件体操ではなくレスリングの場合でした。訂正いたします。現在は ハンカチとかタオルの様なやわらかい物を投げ入れ合図をすればよいとの事で リオのマスコットが投げ入れられていました。日本選手の皆様本当にお疲れさまでした。沢山の感動と 41 個ものメダルを ありがとうございます。